

# saveMLAK ニュースレター 第49号

## 「海辺の図書館」より

2014年からスタートした海辺の図書館は、地域全体を図書館に見立てた建物も本もない図書館です。人や自然環境との出会いを本を読むように体験できる居場所を目指しています。津波で住むことができなくなった荒浜で、元住民や訪れる人たちがつながれるような催しや、震災前の暮らしや文化を伝えると同時に現在の荒浜を記録する取り組みを行っています。これから変化していく故郷をどのような形で残していくのか？そして、新たに荒浜を訪れた人たちとどのような未来を考えていくのか？まだまだやること、やれることはたくさんあるなぁと感じています。

【庄子隆弘・海辺の図書館】



## できること

自分にできることを、自分のできる範囲で、みなさんと一緒に、がんばりたいです。

【渡辺ゆきの・kumori】

## 図書館海援隊フォーラム2017

2017年1月21日、熊本学園大学附属図書館にて、ビジネス支援図書館推進協議会と図書館海援隊の共催で「図書館海援隊フォーラム2017」が開催され、約60名が参加しました。

saveMLAKメンバーで図書館海援隊長でもある神代浩が基調講演でsaveMLAKの活動を紹介したほか、同じくメンバーの熊本学園大学・山田美幸さんから、熊本地震により被害を受けた図書館の現状に関する報告がありました。

また、宮城県立図書館で東日本大震災後の東北地方の図書館復興に尽力された宮城県教育庁の熊谷慎一郎さんや鳥取西部地震を経験された鳥取県立図書館の小林隆志さんも加わり、災害が起こる前、あるいは起こった後の復旧・復興段階で図書館は何かできるか、何をすべきなのか、活発な議論が展開されました。

九州各地にとどまらず、関東や関西からも参加者がありました。ご来場いただいたみなさま、フォーラムの開催にご協力いただいたみなさま、誠にありがとうございました。

【神代浩】



会場となった「熊本学園大学附属図書館」(神代撮影)



フォーラムの様子(神代提供)

## 2016年12月からの出来事と今後の予定

2016年12月14日

第70回 saveMLAK Meetup 開催  
東京・大阪・福岡の3箇所を中継

2017年1月23日

第71回 saveMLAK Meetup 開催  
東京・大阪を中継

2017年2月20日

第72回 saveMLAK Meetup 開催  
東京・大阪・福岡・宮城の4箇所を中継

2017年3月12日

ライブラリー・オブ・ザ・イヤー2016 受賞記念サミット in 紫波

2017年3月21日

第73回 saveMLAK Meetup 予定

2017年3月26日～28日

図書館総合展2017 フォーラム in 福智町  
テーマ「地方創生を拓く町立図書館の未来」

## saveMLAK 会計 2016年12月、 2017年1月、2月期会計報告

### < 2016年12月期 >

収入	受取寄付金	¥40,000	個人
	受取寄付金	¥11,000	懇親会有志
	グッズ売上	¥10,000	個人
	計	¥61,000	
支出		¥0	
12月末現在	残高	¥748,198	(前月比 +61,000円)

### < 2017年1月期 >

1月期は収入、支出ともありませんでした。

### < 2017年2月期 >

収入	受取寄付金	¥3,976	懇親会有志
	受取寄付金	¥10,300	個人
	計	¥14,276	
支出	通信費	¥38,679	サーバ代
	支払手数料	¥216	振込手数料
	計	¥38,895	
2月末現在	残高	¥723,579	(前月比 -24,619円)

【ファンド係：赤塚 昌俊】

## 編集後記

東日本大震災から6年が経過しました。あの震災を機に活動が始まった saveMLAK ですが、その活動は時の経過に応じて発展し、各地でメンバーが活躍しています。この6年の間にも集中豪雨や地震などによる自然災害が発生し、saveMLAK では被災・救援情報を集約してきました。これら情報は将来への防災・減災対策を考える上で有意義な蓄積となっていると思います。

最近、saveMLAK のウェブサイトをご覧になりましたでしょうか？ 私自身は、毎月の Meetup 案内やニュースレターを求めてアクセスするばかりです。たぶん、私同様の方々も多いと思われますが、このニュースレター3月号を読んだ後には、ぜひ以前にご自身が編集した情報などを探してみてください。閉館中であつたところが、魅力的な展示会を開催していたり、精力的な活動をおこなっているかも知れません。あの日を振り返ることも大事なことです。あの時に携わった博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の”今”を訪ねてみることも大事だと感じています。

【今号編集担当：あこたかゆき】

編集発行：saveMLAK プロジェクト

発行日：2017年3月17日(第49号)

発行所：神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル

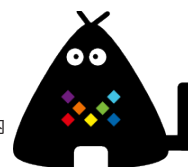
さくら Works <関内> 408

アカデミック・リソース・ガイド株式会社内

saveMLAK プロジェクト

E-mail: pr@savemlak.jp

URL: <http://savemlak.jp/>



※ saveMLAK ニュースレターはクリエイティブ・コモンズライセンス (CC BY-SA) により提供、頒布しています。複写・配布等、自由にしていただけます。